



加古川市立西神吉小学校

学校通信

No.25

～ 4 年生校外学習～

23 日（金）、4 年生が校外学習に行ってきました。4 年生の保護者の皆様には、早朝よりお弁当の準備をありがとうございました。おかげさまで、子どもたちは全員参加し、元気に帰ってくることができました。「住みよいくらしをつくる」という単元の中で、「水はどこから」「ごみのしよりと利用」について学習していますが、より理解を深めるため、中西条浄水場とエコクリーンピアはりまの 2 つの施設を見学しました。

学校でも家でも、水道があれば水は出てきます。私たちはそれが当たり前になっています。いくらでも、無限に出てくるかのように錯覚しています。芦田愛菜さん出演のコマーシャルはイメージしやすいかもしれませんが、地球上に存在する 14 億 km^3 もの水のうち、97.5% は海水です。淡水はわずか 2.5% しかありません。そんなわずかな淡水のうち 70% は氷や氷河なので、生活水として使用できません。さらに凍っていない淡水のほとんどは掘削が難しい地中深くに流れる地下水です。つまり、私たちが利用できる水は、河川や湖、地中の浅いところに存在する水のみで、地球上の水のたった 0.01% です。1.5L のペットボトルに目薬数滴をさすような量でしかありません。そんな貴重な水は浄水場で作られ、水道を通ってくるのです。

ごみの処理についても同じです。要らなくなったらごみとして捨てていますが、「可燃ごみ」をできる限り減らして「不燃・粗大ごみ」の中から再生可能な資源を取り出すといった循環型社会への転換が大切であることに気付きます。

今回の 4 年生の校外学習を機に、私も環境への意識を高めていきたいとあらためて思いました。



24 日（土）に校区同協の総会及び研修会がありました。前日に体育館の会場準備をしてくれたのは 6 年 2 組の子どもたちです。先月の PTA 総会の体育館会場準備をしてくれたのは 6 年 1 組の子どもたちです。6 年生のみなさん、ありがとう。